

キャッシュが使用不可の場合に、キャッシュステータスフラグを強制的に設定する方法

目次

[はじめに](#)

[キャッシュが使用不可の場合に、キャッシュステータスフラグを強制的に設定する方法](#)

概要

この資料に手動でキャッシュステータス表の Status フラグを処理する方法を記述され、キャッシュするただ単一表モードに関係します。これらの操作はベテランの Cisco インフォメーション・サーバー (CIS) 管理者だけのために推奨されます。

キャッシュが使用不可の場合に、キャッシュステータスフラグを強制的に設定する方法

時々キャッシュリフレッシュはキャッシュ対象テーブルにリフレッシュからのレコードすべてのそれに実際に書かれていました成功しますが、キャッシュステータスは今でも「commit() の間の通信リンク障害のようなエラーメッセージとの DOWN です。トランザクション解決未知数」。従って、キャッシュは使用することができません。

キャッシュされたデータが正しいことを確認している場合その時だけステータスを固定する必要があるときにキャッシュステータスを設定する試みとして長期キャッシュリフレッシュを再実行したいと思わないかもしれません。

キャッシュ Status フラグを設定するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. すべてのレコードがキャッシュテーブルにあることを確認して下さい。オリジナル (キャッシュされていない) ビューの選定された数を (*) 実行して下さい。どの cachekey が最後の壊れるリフレッシュに対応するか判別するためにキャッシュ対象テーブルの選定された個別の cachekey を実行して下さい-それは最大数です (cache_status はまたステータス = F) のリソースのためのその cachekey を示します。 (前の手順からキャッシュ対象テーブルの数を *) cachekey = 値実行して下さい。2つの行数一致が、それ本当らしかったりこと完了するキャッシュリフレッシュこれらの手順を他では続行しなければ。
2. キャッシュターゲットが常駐するデータベースに外部 SQL クライアントツールを通して直接接続して下さい。キャッシュされたリソースに対応すること cache_status 表 (スタジオのデータソース設定ページの絶対名を確認できます) を見つけ、その列を調べて下さい。ここに示されているようにレコードをアップデートして下さい:
schema.my_cache_status_table によって設定される「ステータス」= 「A」、 「メッセージ」を = ヌルところで「resourceid」= 「my_resource_path」 および「cachekey」= cache_key_from_above アップデートして下さいリポジトリキャッシングが原因で、CIS 再

始動は強くこれが実施されることができるようにその後推奨されます。